

注文設計住宅のタツミプランニングによる 3Dプロジェクションマッピングを用いた、 日本初の“家づくりが体感できる”新ショールーム 『la bola』が9月20日(土)オープン！

株式会社タツミプランニング

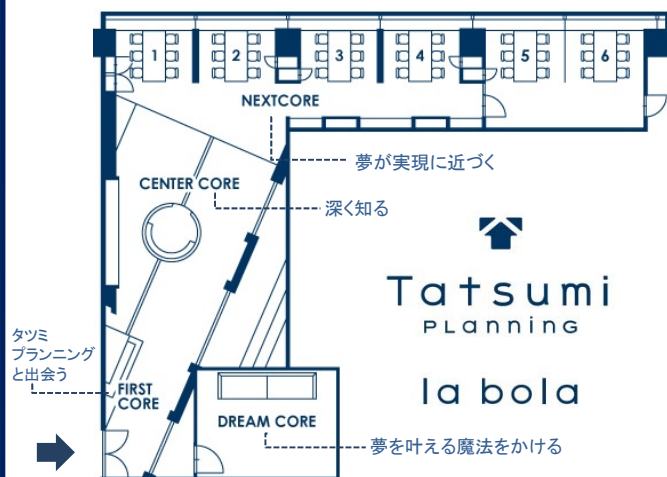


横浜みなとみらいを中心に、財布にも地球にも優しい省エネの注文住宅「魔法びんハウス」を提供する株式会社タツミプランニング(神奈川県横浜市:社長、米山 茂)は、2014年9月20日(土)から、横浜・みなとみらいにて日本初の3Dプロジェクションマッピングを用いた“家づくりが体感できる”新ショールーム『la bola(ラ ボーラ)』をグランドオープンいたします。

新ショールーム『la bola』は、家を建てたいお客様からの、「家づくりがどのように行われるのか」「タツミプランニングが作る家とは、どんな家なのか」という疑問に、4つのCORE(コア)=[核]を通じて答えるショールームです。さらに家づくりのコンセプトや、住宅性能へのこだわりをより深く体験・理解してもらうため、3Dプロジェクションマッピングの技術を用いて表現いたします。

今までにない体感型のショールームを通して、一人でも多くの方にタツミプランニングで行う「家づくりの魅力」や、“Life is Treasure-人生の宝物をつくっていく-”という「家づくりへの姿勢」を伝えてまいります。

<タツミプランニング新ショールーム「la bola」概要>



■ショールーム名:「la bola」(ラ ボーラ)

■住所:神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5
クイーンズタワーC棟11F

■オープン日:2014年9月20日(土)10:00~

■電話番号:045-664-7800

■営業時間:10:00~18:00

■設計:株式会社タツミプランニング Design Labo

↑【DREAM CORE】…夢を叶える魔法をかけるエリア

タツミプランニングとNAKED Inc.がコラボレーション 3Dプロジェクションマッピングルーム



「DREAM CORE」に常設されるのは、“タツミプランニングの家づくり”を体感できる、3Dプロジェクションマッピングルームです。約6分強の3Dプロジェクションマッピングではタツミプランニングの注文住宅「魔法びんハウス®」の工法から、魔法びんハウスならではの特徴がもたらす暮らしの中の様々な効果を、ストーリー仕立てで紹介します。企業の常設ショールームとして、映像（視覚）、音響（聴覚）、香り（嗅覚）が連動し、さらに室内での壁面及び、床面を用いた4面投影による3Dプロジェクションマッピングは、日本では初めての試みとなります。

本プロジェクトの3Dプロジェクションマッピングを担当したのは、東京駅や、江の島水族館「ナイトアクアリウム」でのマッピングが記憶に新しい、村松亮太郎氏率いる映像クリエイティブカンパニーのNAKED Inc.（ネイキッド）です。NAKED Inc.にとっても、今回の取り組みは初めての試みが多く、3Dプロジェクションマッピングにおける新しい技術への挑戦でもあります。

ぜひ、家づくりの過程を楽しみながら、最先端の3Dプロジェクションマッピングを体感してください。

<村松亮太郎／NAKED Inc. >



TV／広告／MV／空間演出などジャンルを問わず活動。長編映画4作品を劇場公開、短編作品と合わせて国際映画祭で48ノミネート&受賞。主な作品に、東京駅の3Dプロジェクションマッピング『TOKYO HIKARI VISION』、東京国立博物館 特別展「京都一洛中 洛外図と障壁画の美」プロジェクションマッピング『KARAKURI』。山下達郎30周年企画『クリスマス・イブ』MV & ショートフィルム & マッピングショー、星野リゾート リゾナーレ八ヶ岳『Gift -floating flow-』総合演出、『TOKYOガンダムプロジェクト2014ガンダムプロジェクトマッピング “Industrial Revolution” -to the future-』映像演出、NHK大河ドラマ『軍師官兵衛』タイトルバック、企画演出を手がける「ナイトアクアリウム」（開催中）など。今冬は、星野リゾート リゾナーレ 八ヶ岳／リゾナーレトナム「アイスビレッジ」の空間演出を手がける予定。

NAKED Inc.公式サイト：<http://www.naked-inc.com>

『la bola』各エリア紹介



【デジタルサイネージ(CENTER COREエリア)】



「CENTER CORE」に設置されている70インチタッチパネル式モニターには、「Google Earth」をベースにしたインタラクティブなデジタルサイネージコンテンツを用意しており、触れることでタツミプランニングの世界を堪能・発見できる仕掛けが施されています。注文住宅やリフォームの作品実例・モデルハウスはもちろん、訪問看護などのグループ事業の紹介、タツミプランニングと世界各地のつながりを画像や動画を通して“地球規模”で体験できます。コンテンツは常にアップデートされ、訪れるたびに新しい驚きや発見を見つけることができます。他に52インチモニター、iPad6台を設置し、「タツミプランニングの“核心”を知る」コンテンツを用意しています。



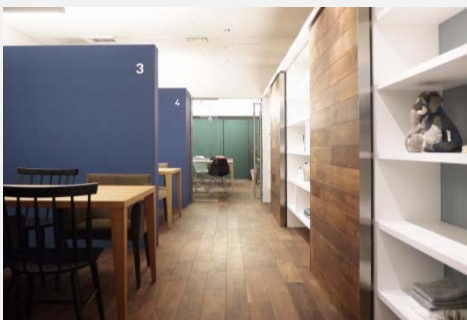
【タツミの木】



「CENTER CORE」の中心にあるオブジェは、タツミプランニングが木造住宅を建築している企業であることから、木をモチーフにしています。成長のシンボルでもある“木”はタツミプランニングの根幹であり、木によってつくられる“家”は人、家族、夢など、様々なものが育ち、成長していく場所であることを示しています。また、天井に散りばめられた灯りは木漏れ日をイメージし、住宅のショールームというより、「自然を感じられる落ち着いた場所」、「人や情報が集まり、コミュニケーションが生まれる広場」を演出しており、この場所をきっかけに、“家づくり”にもっと身近に触れてほしいとの想いがこめられています。



【ミーティングスペース(NEXT COREエリア)】



「NEXT CORE」にあるミーティングスペースは、他エリアより床面を高くし、横浜・みなとみらいの素晴らしい景観を観ながら、楽しんで“家づくり”の夢を語ることでできる場所となっています。ディスプレイコーナーには、こども部屋、キッチン、ダイニング、寝室、リビングをテーマにした家づくりのヒントになるアイテムを並べ、打ち合わせをしながら自然と想像力が湧く仕掛けとなっています。また、打合せ用のテーブルはダイニングテーブルを使用。現実感が出がちなカタログ類は“隠す収納”として可動式のオリジナル扉内に収納するなど、家づくりにそのまま取り入れることができる工夫をちりばめています。

◆協力会社一覧※五十音順

ACTUS (株式会社アクタス)/CRASH GATE(株式会社 関家具)/株式会社セルディビジョン

DAIKO (大光電機株式会社)/株式会社dede/株式会社ムサジャパン

【特別協力】3Dプロジェクションマッピング音響:Katsuyuki Seto (STUDIO SpaceLab)